

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 5年 6月21日	作成部局名	都市整備部	担当部局名		
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち	担当課	都市交通課	
		担当課		
		担当課		
施策	24 公共交通が利用しやすい環境の整備・推進	関係課		
		関係課		
		関係課		
施策の目的	市内外を結ぶ公共交通の利便性を高め、市民の誰もが公共交通機関を利用して、快適に移動できる環境を整えます。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	交通対策事務費
取り組み	コミュニティバス運行事業
取り組み	自転車駐車場管理事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7
tocoバス利用人数	tocoバスの年間利用者数	人	370,000	367,996	289,715	305,333			
市内3駅駅前自転車駐車場の満車回数	駅前自転車駐車場満車回数(一時利用) (誰もが使用できる状態を維持)	回	0	0	0	0			
公共交通機関の利便性向上の満足度	利便性向上に満足している市民の割合 (市民意識調査)	%	30	28.3	31.4	-			
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>市内公共交通の重要な手段である路線バスとtocoバスが、競争を極力排除しながら、運行維持していく必要があるが、tocoバスの乗客数の増加が路線バスの減少につながる側面があり、安定的な公共交通網の維持に向けた対策が求められている。</p> <p>また、新型コロナの影響により、公共交通の利用者数が減少し、その後コロナ前までの回復が見られない中、公共交通事業者の経営にも大きな影響が生じている。そのような中、通勤・通学、生活の手段として公共交通を維持していかなければならず、公共交通事業者への支援が求められる。</p> <p>加えて、運転手不足によるバス路線の廃止なども新たな課題として生じてきており、これに対する対応策も求められる。</p>	対応策	<p>公共交通は市民の移動手段として欠かせないものであることから、利便性の向上に努めるとともに、維持するために必要となる支援を継続していく。また、公共交通の利用状況の推移や交通ビッグデータの分析等を踏まえ、市内公共交通網の見直しに向けて「戸田市地域公共交通協議会」を設置し、検討を行っていく。</p> <p>公共交通事業者への支援については、利用者数の動向を注視し公共交通事業者と協議しながら、市民への影響を勘案して慎重に対応していく。</p>
----	--	-----	--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 5年 6月21日	作成部局名	都市整備部	担当部局名		
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--

○結果と今後の方向性

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少し、テレワーク等の影響もありコロナ前までの回復が見られない中、厳しい経営環境にある公共交通事業者を支援し、市民の移動手段を確保していく必要がある。また、シェアサイクル等、公共交通を補完する新たな移動手段の可能性を検討していく。加えて、今後の方針となる「地域公共交通計画」の策定に向けて、法定協議会での議論を進めていく。その中では、バス路線の廃止に対する対応策についても、随時検討を進めていく。
B		

今後の方向性 (予算) (↑増加、→維持、↓削減)	令和05年度 (事業費総額)	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	209,570 ↓	193,325 ↑	203,222 →	203,222

説明 新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として公共交通事業者を取り巻く環境は厳しい状況にある。既存の公共交通網を確保していくために、継続的な支援を維持していく必要がある。

今後の方向性 (人員) (↑増加、→維持、↓削減)	令和05年度 (人件費総額)	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	15,991 ↑	19,255 →	19,255 →	19,255

説明 公共交通の維持確保に向けた施策を展開するにあたって、現行の人員体制を維持していく必要がある。

--	--

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大事業	中事業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価			
				R4決算額		強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト		
		R5予算額		R 6 計 画 額	事業費					経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性					
		事業内容				うち一般財源	人件費										
01		交通対策事務費 (都市交通課)															
	01	交通対策事務費		54,547													路線バスの運行維持に努める。
				49,550													
		01	02 01 12 01 01	38,198	-	-	1	○	A	B	B	B	B				
		路線バスへのノンステップバス導入でのバリアフリー化支		37,198													
				9,464													
02		コミュニティバス運行事業 (都市交通課)															
	01	コミュニティバス運行事業		131,358													コミュニティバスの安定的な運行を図る。
				144,113													
		01	02 01 12 02 01	137,720	-	○	1	○	B	C	B	C	B				
		駅や病院、公共施設等を結び、使いやすく安心して利用で		137,720													
				6,527													
03		自転車駐車場管理事業 (都市交通課)															
	01	自転車駐車場管理事業		15,291													指定管理者と協議しながら、利便性の向上を図っていく。
				15,907													
		01	08 01 02 03 01	17,407	-	-	1	○	A	A	B	A	B				
		施設の利便性、セキュリティの向上及び民間事業者の自由		848													
				3,264													
02		放置自転車対策事業 (都市交通課)															
	01	(再掲) 放置自転車対策事業		<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照													
		01	08 01 02 02 01														
		放置自転車受託事業者による警告札の貼付、放置禁止啓発															
計 (千円)				事業費	201,196	R4決算額	201,196	R5計画額	209,570	R6予算額	193,325						
				うち一般財源	200,196		200,196		192,663		175,766						